



第4章

施策の展開



第4章 施策の展開

環境目標1：地球にやさしい循環型のまち

<基本方針1>

循環型の社会をつくる

[現状と課題]

廃棄物問題は、豊かで便利な生活を実現するために、私たちが大量生産・大量消費・大量廃棄を行ってきた結果です。今後は、ものを捨てることの難しさを認識し、廃棄物をあまり出さない生産・消費に移行することが求められており、そのためにはライフスタイルの見直しが必要です。

本市では、飯能市ごみ処理基本計画に基づき、ごみ問題の解決に向けた取組を推進し、ごみ減量・リサイクル推進説明会を開催して市民参加によるごみ減量の実践活動を推進しています。

その結果、平成22年度における市民1人1日当たりのごみ排出量は、「埼玉県内の一般廃棄物（ごみ）の排出及び処理の状況（平成22年度実績）」リデュース部門（ごみ排出抑制）で県内（40市中）第4位となっています。また、リサイクル率は同リサイクル部門で第2位という成果を上げることができました。市民のごみ排出に対する理解と協力がこれらの成果につながっています。

本市では、「1人1日20グラムのごみ減量」をテーマにごみの減量化やリサイクルの普及・啓発などに取り組んできましたが、可燃ごみの約3分の1を占める生ごみの減量や資源の有効利用をさらに推進することが求められています。

[施策の考え方]

今後も循環型社会*の実現をめざし、3R*（廃棄物の発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle））活動をはじめ、グリーン購入*や雨水利用の促進、生ごみの発生抑制の啓発などにより、資源の有効利用やごみ減量化を図ります。また、ごみの処理に関しては、市民や事業者の適正な処理を促進するとともに、ごみ処理施設の建替えや適正な管理を行い、環境への負荷を低減します。

【基本施策】

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 資源の循環の推進 | 2 ごみの減量化と適正処理 |
| 3 ごみ処理施設の整備と適正管理 | |

【用語解説】

3R Reduce（リデュース:廃棄物の発生抑制）、Reuse（リユース:再使用）、Recycle（リサイクル:再生利用）の頭文字をとった言葉であり、循環型社会の形成に向けた基本的な考え方。
 グリーン購入 製品やサービスを購入する際に、環境への負荷が少ないものを優先的に選択すること。

1 資源の循環の推進

- 飯能市ごみ処理基本計画に定めるごみ減量化・資源化の取組を推進します。
- 下水汚泥、焼却灰等の資源化に取り組みます。
- リユース品販売会を実施することで、ものを大切に長く使う生活を推進します。
- 地域の団体による資源物の回収の取組を支援します。
- 市民や事業者に対し、グリーン購入*をPRするとともに、庁内においてグリーン購入を優先的に行います。
- 水は限りある資源であることを認識し、節水を促進するとともに、雑用水における雨水利用を検討します。
- 不法投棄により回収された資源物の適正処理及び不法投棄の未然防止を強化します。

2 ごみの減量化と適正処理

- 廃棄物減量等推進員による市民参画制度を通じて、ごみの減量に関する啓発を進め、実践活動の促進を図ります。
- 市内事業者等と連携してレジ袋削減、マイバック・マイかご運動を展開します。
- 小売店等による包装や容器の簡素化・回収の促進に努めます。
- 生ごみの水きりや自家処理など減量化運動を推進します。
- 雑紙*の適正な分別を周知し、可燃ごみの排出量を減らし、リサイクルを一層推進します。
- 広報紙などを利用し、ごみの適正な分別、集積所への不法投棄の防止などを啓発します。
- ごみ処理施設見学会や市民向けの講座等によるごみに関する啓発を推進します。
- 事業者に対して事業系ごみを適正に排出するよう指導を行います。
- ごみの有料化について研究します。
- 集積所へのごみの排出が困難な高齢者等に対して、戸別収集などの実施について研究します。

3 ごみ処理施設の整備と適正管理

- 次期ごみ処理施設の建設を進め、ごみ処理に伴う熱エネルギーの有効利用を行います。
- 現クリーンセンターの適正な維持管理に努め、安全・安心なごみ処理を実施します。

【用語解説】

雑紙 家庭から排出される古紙類のうち、新聞・広告、雑誌、ダンボール、紙パックのいずれの区分にも入らず、かつ、「禁忌品」（きんきひん：食品や洗剤が直接ふれているもの、金銀などの金属加工されているもの、ビニールや紙以外のもの）以外のもので加工されているもの）以外の紙製品のこと。

市の取組

1 資源の循環の推進

番号	取組内容	所管課
1-1-1-①	ごみ処理基本計画の推進	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】
1-1-1-②	循環型社会*の構築に向けた廃棄物処理のあり方についての検討	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】
1-1-1-③	廃棄物処理法やリサイクル法に基づいた事業者へのリサイクルの啓発	【契約検査課】 【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】 【建築課】
1-1-1-④	下水汚泥、焼却灰、脱水汚泥の資源としての有効活用	【クリーンセンター】 【下水道課】 【水道工務課】
1-1-1-⑤	リユース品販売会の開催など、不用品再利用の促進	【廃棄物対策課】
1-1-1-⑥	古紙回収など、資源の再利用を進める市民活動の支援	【廃棄物対策課】
1-1-1-⑦	庁内におけるグリーン購入*の推進	【契約検査課】 【教育総務課】 【関係各課】
1-1-1-⑧	市民や事業者に対するグリーン購入の促進	【生活安全課】 【環境緑水課】
1-1-1-⑨	水資源に対する意識の高揚のための節水や雨水利用等の啓発	【環境緑水課】 【水道業務課】 【水道工務課】
1-1-1-⑩	公共施設における雨水利用の検討	【各地区行政センター】 【建築課】 【教育総務課】 【関係各課】

2 ごみの減量化と適正処理

番号	取組内容	所管課
1-1-2-①	ごみの減量化に向けた啓発	【廃棄物対策課】
1-1-2-②	マイバッグ・マイかご運動の推進	【商工観光課】 【廃棄物対策課】 【各公民館】

番号	取組内容	所管課
1-1-2-③	小売店等による包装や容器の簡素化・回収の促進	【商工観光課】 【廃棄物対策課】
1-1-2-④	生ごみの減量化に向けた実践活動の促進	【廃棄物対策課】
1-1-2-⑤	生ごみの自家処理の促進	【環境緑水課】 【廃棄物対策課】
1-1-2-⑥	市民に対するごみの適正処理に関する啓発	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】
1-1-2-⑦	ごみ処理施設見学会や自治会・小中学校に出向く講座等によるごみに関する意識啓発の推進	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】
1-1-2-⑧	事業系ごみの適正排出についての指導の実施	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】
1-1-2-⑨	ごみの有料化等についての研究	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】 【地域福祉課】 【生活福祉課】 【障害者福祉課】 【介護福祉課】

3 ごみ処理施設の整備と適正管理

番号	取組内容	所管課
1-1-3-①	ごみ処理施設の建設	【廃棄物対策課】 【クリーンセンター】
1-1-3-②	ごみ処理に伴う熱エネルギーの有効利用	【廃棄物対策課】
1-1-3-③	ごみ処理における公害発生の防止	【クリーンセンター】

市民の取組例

- ごみの分別を徹底します。
- 生ごみの減量に努めます。
- 長く使える商品を購入し、必要なものだけを買うように心がけます。
- リサイクル活動や資源回収事業に協力します。
- リターナブル容器*入り商品や詰替え商品を進んで利用します。
- マイバッグ・マイかごを持参し、レジ袋の受取を断るようにします。
- 生ごみは水分をよく切り、水分の減量に努めます。
- 食べ物を残さないようにすることで、生ごみの発生抑制に努めます。
- 買い物をした際は、過剰包装を断ります。

事業者の取組例

- グリーン購入*に努めます。
- マイバッグ等の持参を呼びかけるとともに、過剰包装をしないように努めます。
- ごみの減量、分別、再資源化を図ります。
- 店頭回収品目（資源ごみ）を増やすように努めます。
- 廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）を遵守します。



【用語解説】

リターナブル容器 中身を消費した後の容器を回収し、飲料メーカーが洗浄して再び使用する容器のこと。

＜基本方針 2＞

地球環境への負荷を減らす

[現状と課題]

私たちのライフスタイルは、石油などの化石燃料の大量消費により、二酸化炭素などの温室効果ガス*を大量に発生させています。現在、問題となっている地球温暖化*は、こうした私たちの日々の活動が大きく関係しており、私たち一人ひとりが温室効果ガス削減に向けて取り組んでいくことが急務となっています。

また、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、燃料不足や電力不足が起これ、資源やエネルギーの大量消費に依存したライフスタイルのあり方に大きな変革を迫られているといえます。

本市においては、省エネルギー・省資源の啓発、太陽光発電や木質ペレット*などの再生可能エネルギー*の普及・拡大などに取り組んできましたが、温室効果ガス削減に向け、さらなる取組が求められています。

[施策の考え方]

低炭素社会*の実現へ向け、家庭や事業所における省エネルギー・省資源の取組や再生可能エネルギーの利用を推進します。交通に関しては、環境への負荷を低減するため、自転車や公共交通機関の利用を促進するとともに、エコドライブ*の普及・啓発などを進めます。

また、飯能市職員温室効果ガス削減行動計画に基づき、公共施設における省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入、公用車への次世代自動車*導入等の取組を進め、温室効果ガス排出量の削減を図ります。

【基本施策】

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 地球温暖化対策の推進 | 2 再生可能エネルギーの利活用 |
| 3 交通による環境負荷の低減 | |

【用語解説】

温室効果ガス	太陽により暖められた地表面の熱が宇宙に放射されるのを防ぐ働きを持つ大気中のガスのこと。二酸化炭素やメタン等があげられる。
木質ペレット	おが屑やかんな屑などの製材副産物や木質チップ（間伐材・小径木などを 10～20 mm に破碎したもの）、古紙といった木質系の副産物、廃棄物を粉碎、圧縮し、成形した固形燃料。
低炭素社会	化石エネルギー消費等に伴う温室効果ガスの排出を大幅に削減し、世界全体の排出量を自然界の吸収量と同等のレベルとしていくことにより、気候に悪影響を及ぼさない水準で大気中の温室効果ガス濃度を安定化させると同時に、生活の豊かさを実感できる社会のこと。

1 地球温暖化対策の推進

- 公共施設における温室効果ガス*削減に有効な環境マネジメントシステム*の運用を研究します。
- 地球温暖化*の防止に貢献するため、低炭素社会*づくりに向けた取組を推進します。
- ライフスタイルの見直しに関する情報発信、意識啓発を行い、省エネルギー・省資源のライフスタイルを広めます。

2 再生可能エネルギーの利活用

- 太陽光発電の普及を促進するため、住宅用太陽光発電システム設置補助制度を継続するとともに、公共施設への太陽光発電の設置を推進します。
- 小水力発電*の研究を行います。
- 事業者に対し、再生可能エネルギー*設備の設置を働きかけます。
- バイオマス*の活用について研究を行います。

3 交通による環境負荷の低減

- 環境にやさしい次世代自動車*の普及を図ります。
- 自転車を楽しく気軽に利用するための環境づくりに努めます。
- マイカー利用を抑制するため、公共交通機関の維持・確保に努めます。
- アイドリングストップ*等のエコドライブ*の普及・啓発に努めます。

【用語解説】

環境マネジメントシステム	組織がその運営の中で自主的に環境保全に関する取組を進めるにあたり、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくための仕組みのこと。環境マネジメントシステムの国際規格としてISO14000シリーズがある。
小水力発電	水力発電のうち、比較的小規模な発電システムの総称。一般的には、数十kWから数千kW程度の発電規模を持ったシステムが小水力発電と呼ばれている。
バイオマス	生物資源（bio）の量（mass）を表す言葉であり、再生可能な生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）のことをいう。バイオマスの種類としては、木材、生ごみ、動物の死骸・糞尿、プランクトンなどがある。
アイドリングストップ	自動車が走っていない時（駐車時）にエンジンを止めて、無駄な燃料消費と排出ガスを抑える取組のこと。

市の取組

1 地球温暖化対策の推進

番号	取組内容	所管課
1-2-1-①	環境マネジメントシステム*運用の研究	【環境緑水課】
1-2-1-②	地球温暖化対策推進法に基づいた全市的な温室効果ガス*削減構想の検討	【環境緑水課】
1-2-1-③	公共施設における省エネルギーや省資源、温室効果ガス削減の推進	【環境緑水課】
1-2-1-④	公共施設における省エネルギー機器の導入	【管財課】 【各地区行政センター】 【建築課】 【教育総務課】 【関係各課】
1-2-1-⑤	公共施設における遮熱・断熱対策の検討	【管財課】 【関係各課】
1-2-1-⑥	公共施設におけるE S C O事業*の導入や照明のL E D化の研究	【管財課】 【生活安全課】 【関係各課】
1-2-1-⑦	市民・事業者に対する省エネルギー・省資源の意識啓発及び取組の促進	【環境緑水課】

2 再生可能エネルギーの利活用

番号	取組内容	所管課
1-2-2-①	住宅における太陽光発電システム設置の促進	【環境緑水課】
1-2-2-②	公共施設における太陽光発電システム設置の推進	【管財課】 【地区行政センター管理課】 【建築課】 【教育総務課】 【関係各課】
1-2-2-③	小水力発電*の調査・研究	【環境緑水課】
1-2-2-④	事業者への再生可能エネルギー*設備設置の促進	【市街地活性化推進課】 【環境緑水課】

【用語解説】

E S C O事業 Energy Service Company の略称で、省エネルギー支援を行う民間ビジネスのこと。E S C O事業者はエネルギー使用者（顧客）に対し、工場やビルの省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、顧客の水道光熱費等の経費削減を行い、削減実績から対価を得る。

番号	取組内容	所管課
1-2-2-⑤	バイオマス*エネルギーの利用の研究	【農林課】 【環境緑水課】
1-2-2-⑥	浄化センターにおける消化ガス発電の研究	【下水道課】
1-2-2-⑦	公共施設におけるペレットストーブなどのバイオマスエネルギー利用の推進	【管財課】 【各地区行政センター】 【建築課】 【教育総務課】 【関係各課】

3 交通による環境負荷の低減

番号	取組内容	所管課
1-2-3-①	次世代自動車*の普及を図るための研究	【環境緑水課】
1-2-3-②	公用車への次世代自動車導入の推進	【管財課】 【関係各課】
1-2-3-③	自転車を利用しやすくするための環境づくり	【生活安全課】 【道路建設課】
1-2-3-④	公共交通機関である鉄道の利便性の向上	【生活安全課】
1-2-3-⑤	バス路線維持確保のための施策の推進	【市民生活部交通政策担当】
1-2-3-⑥	アイドリングストップ*等のエコドライブ*の普及・啓発	【庶務課】 【管財課】 【環境緑水課】

市民の取組例

- 家電製品を使わない時はコンセントを抜いて待機電力*を節約します。
- エネルギー消費量の少ない機器の使用に努めます。
- 緑のカーテンやよしず等を活用し、快適に過ごす工夫をします。
- 太陽光・バイオマス*等の再生可能エネルギー*の利用を図ります。
- 出かける時は、なるべく徒歩や自転車、公共交通機関を利用します。
- 車を買うし換える時は、なるべく次世代自動車*を選びます。
- アイドリングストップ*等のエコドライブ*を実行します。

事業者の取組例

- エネルギー効率の良い設備、機械の導入に努めます。
- 照明はこまめに消し、電力の使用量削減に努めます。
- 緑のカーテンやよしず等を活用し、快適に過ごす工夫をします。
- 太陽光・バイオマス等の再生可能エネルギーの利用を図ります。
- 出かける時は、なるべく徒歩や自転車、公共交通機関を利用します。
- 車を買うし換える時は、なるべく次世代自動車を選びます。
- アイドリングストップ等のエコドライブを実行します。



【用語解説】

待機電力 メモリーや液晶表示、リモコンからの指示待ちなど、家電製品を使用していなくてもコンセントにプラグを指しておくだけで消費される電気のこと。

環境目標2：自然と共生し、緑と清流を育むまち

<基本方針3>

豊かな森林を守り育む

[現状と課題]

本市は豊かな自然に恵まれ、市域の76%を森林が占めています。森林は、資源として木材を生産する場のほか、洪水や濁水を緩和し良質な水を育む水源かん養*機能、土砂流出等を防止する土砂災害防止機能、二酸化炭素を吸収・固定・貯蔵する地球環境保全機能、生物種や生態系*を保全する生物多様性*保全機能、行楽やレクリエーションといった保健・レクリエーション機能など、様々な機能を有しています。

こうした森林資源に恵まれた本市においては、飯能市森林整備計画に基づき、森林の循環利用や間伐などの適正な管理を行うとともに、公共施設における西川材の利用や森林に対する理解の促進などを図ってきました。今後も、森林が有する多面的機能を十分発揮できるように、守り育てていくことが重要です。

[施策の考え方]

森林の多面的機能*を保全するため、健全な森林の育成・維持管理を進め、針葉樹や広葉樹の特性を生かした森づくりを推進するとともに、森林・林業に対する理解を促進し、市民との協働による森林の保全を進めます。また、林業の振興を図り、地域の木材利用を促進します。

【基本施策】

1 森林の保全・活用

2 林業の振興

【用語解説】

水源かん養

森林の多面的機能

森林の土壌層に雨水を浸透・貯留し、水質を浄化したり、河川の流量を平準化したりする機能のこと。
森林の有する生物多様性保全機能、地球環境保全機能、土砂災害防止機能/土壌保全機能、水源かん養機能、快適環境形成機能、保健・レクリエーション機能、文化機能、物質生産機能といった様々な機能のこと。

1 森林の保全・活用

- 地形や森林の機能に応じて、生態系*に配慮した森づくりなどを進め、森林の多面的機能の保全を図ります。
- 森林の活用を図るため、カーボンオフセット*の研究を進めます。
- 木質ペレット*等の木質バイオマス*の利用を推進します。
- 市有林を保全するとともに、森林体験教室などの事業を展開します。
- 森林所有者に対し、森林整備方法などをわかりやすく普及することにより、効率的な森林整備の実施を図ります。
- 教育、健康、レクリエーションの場としての森林の利用を推進します。
- 森林保全や林業に対する理解を深めるため、市民や森林ボランティア等の森林づくり活動を支援します。
- 森林環境税*の創設に向けた要請を進めます。
- 県の彩の国みどりの基金の森林整備事業に協力します。

2 林業の振興

- 林業の基幹である林道などの路網整備を推進します。
- 林業の経営基盤の整備を進めます。
- 森林の循環再生のため、西川材の利用拡大をめざします。
- 公共施設においては、「市有施設の木造化・木質化等に関する指針」に基づき、市民にやすらぎとぬくもりを提供する木造化・木質化を推進します。



整備された森林

【用語解説】

- カーボンオフセット** 日常生活や経済活動において避けることができない二酸化炭素等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方。
- 木質バイオマス** バイオマスのうち、木材に由来するもの。主に、樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やおが屑などのほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝などの種類がある。
- 森林環境税** 私たちの生活に様々な恵みをもたらす森林の多面的機能の重要性を踏まえ、森林を住民全体の共有財産として保全・育成し、将来の世代に引き継いでいくための財源として創設が期待されている税。

市の取組

1 森林の保全・活用

番号	取組内容	所管課
2-3-1-①	間伐・枝打ちなどの森林整備	【農林課】
2-3-1-②	針葉樹や広葉樹の特性を生かした森づくりの研究	【農林課】
2-3-1-③	市有林におけるカーボンオフセット*の研究	【農林課】 【環境緑水課】
2-3-1-④	木質ペレット*等の木質バイオマス*の活用促進	【農林課】
2-3-1-⑤	市有林の育成及び維持管理	【農林課】
2-3-1-⑥	市有林などを活用した森林体験教室の開催	【農林課】
2-3-1-⑦	森林所有者に対する森林保全への協力の呼びかけ	【農林課】
2-3-1-⑧	森林の維持管理に対する支援の実施	【農林課】
2-3-1-⑨	森林・林業に対する理解を深める機会の提供	【農林課】 【各公民館】
2-3-1-⑩	森林ボランティア活動の支援	【農林課】
2-3-1-⑪	森林保全活動や林業体験に関する情報の提供	【農林課】
2-3-1-⑫	子どもたちの森林・林業に関する学習や体験の実施	【農林課】 【学校教育課】
2-3-1-⑬	森林・林業に関わる各種組織との連携の強化	【農林課】
2-3-1-⑭	森林環境税*創設の要請	【農林課】
2-3-1-⑮	彩の国みどりの基金の森林整備事業への協力	【農林課】

2 林業の振興

番号	取組内容	所管課
2-3-2-①	林道などの路網整備の推進	【農林課】
2-3-2-②	林業従事者の育成など、林業の生産体制の強化	【農林課】
2-3-2-③	西川材の利用の啓発	【農林課】
2-3-2-④	公共施設等における西川材利用の推進	【管財課】 【商工観光課】 【農林課】 【建築課】 【関係各課】
2-3-2-⑤	西川材を使用した住宅づくりの促進	【農林課】

市民の取組例

- 森林や林業に対する知識、理解を深めます。
- 森林ボランティアなど、森林の維持管理活動に参加します。
- 林業体験や緑化などのイベントに積極的に参加します。
- 地場産の木材や木質ペレット*などを積極的に利用します。

事業者の取組例

- 森林保全活動への参加や協力をします。
- 地場産の木材や木質ペレットなどを積極的に利用します。



＜基本方針4＞

里山や農地を守りふれあいを深める

〔現状と課題〕

里山や農地は、人々が長年の生活の中でつくり上げた自然環境であり、うるおいのある美しい田園風景になくしてはならないものです。また、多様な生物の生息・生育場所となっています。しかし、近年は、都市化、生活様式の変化から里山が荒廃し、農地も後継者不足などの問題から耕作放棄地が増加して、かつての美しい田園風景が失われつつあります。

その結果、それらの環境に適応した動植物の減少が危惧されています。また、山間部を中心に、野生鳥獣が田畑や人家近くまで出没し、農作物の被害が問題となっています。

本市では、市街地に隣接している天覧山周辺や吾妻峡、飯能河原周辺河岸緑地などを景観緑地や緑のトラスト*保全地として保全を進めており、身近な自然として市民や来訪者から親しまれています。これらは、市民共通のかけがえのない財産として引き続き保全・活用していくことが必要です。

また、市民農園の拡大や農業体験、栽培講習会の開催などによる農地の活用、鳥獣害対策として、放任果樹の撤去、動物との緩衝帯の設置、柵の設置支援のほか、有害鳥獣*の個体数調整を実施していますが、今後は、農地の活用についての対策が求められています。

〔施策の考え方〕

市民・事業者・市の協働により、景観緑地や緑のトラスト保全地などの里山の保全に取り組み、市民や来訪者の憩いの場や自然とのふれあいの場としての活用を図ります。また、講演会の開催や農業体験などを通して、里山や農業に対する理解を深めるとともに、食の安全をテーマに安全で良質な農産物の地産地消*の推進や担い手の育成に取り組みます。さらに、鳥獣害対策の強化や耕作放棄地の再生・活用を進めます。

【基本施策】

1 里山の保全・活用

2 農地の保全・活用

【用語解説】

有害鳥獣 人畜や農作物などに被害を与えたり、被害を与えるおそれがある鳥獣のこと。ニホンザル、イノシシ、ニホンジカ、ハクビシン等があげられる。

地産地消 「地域生産地域消費」の略で、地域で生産された農林産物を地域で消費すること、また、地域で必要とする農林産物を地域で生産すること。

1 里山の保全・活用

- 飯能市環境保全条例に基づき、景観緑地の指定を進めます。
- 緑のトラスト*保全地及び連続する河岸緑地の保全を推進します。
- 市民との協働により里山の再生に取り組み、維持管理の担い手の育成に努めます。
- 里山の現状や里山管理への理解を深める取組を推進し、市民の里山に対する意識を高めます。
- 子どもたちが身近な自然の中で遊びを見出せる空間づくりを進めます。

2 農地の保全・活用

- 農業の担い手を育成し、農業の振興を図ります。
- 有機農法や低農薬農法など、環境を重視した農業を奨励します。
- 耕作放棄地対策として、農地再生の取組を推進します。
- 地元産の農産物を地元で消費する地産地消*を推進するため、学校給食との連携を深めます。
- 市民農園などの活用により、消費者自身が農産物を作る喜びを実感し、農業への理解を深める取組を推進します。
- 農作物の被害防止のため、飯能市鳥獣被害防止計画に基づき、鳥獣害対策を推進します。

市の取組

1 里山の保全・活用

番号	取組内容	所管課
2-4-1-①	飯能市環境保全条例に基づいた景観緑地の指定	【環境緑水課】
2-4-1-②	景観緑地等の保全の推進	【環境緑水課】
2-4-1-③	緑のトラスト*保全地及び連続する河岸緑地の保全の推進	【環境緑水課】
2-4-1-④	飯能市緑の基金を活用した緑のトラスト公有地化の推進	【環境緑水課】
2-4-1-⑤	市民参加による天覧山周辺の里山再生の取組の推進	【環境緑水課】
2-4-1-⑥	市民・団体・土地所有者との里山保全・活用に向けた懇話会の開催	【環境緑水課】
2-4-1-⑦	ボランティア活動による緑の管理の支援	【環境緑水課】
2-4-1-⑧	自然観察会や農林業体験など、里山に親しむ機会の提供	【農林課】 【環境緑水課】 【エコツーリズム推進室】
2-4-1-⑨	森のようちえん事業の推進	【子ども家庭課】

2 農地の保全・活用

番号	取組内容	所管課
2-4-2-①	農業の担い手の育成	【農林課】
2-4-2-②	農業を応援するボランティア制度創設の検討	【農林課】
2-4-2-③	環境にやさしいエコファーマー*の取組の支援	【農林課】
2-4-2-④	休耕地の活用などによる農地の保全	【農林課】
2-4-2-⑤	市民が利用しやすい耕作放棄地活用システムづくりの研究	【農林課】
2-4-2-⑥	地場産農産物の地域内消費の促進	【農林課】 【子ども家庭課】 【学校教育課】
2-4-2-⑦	農業体験教室の開催	【農林課】
2-4-2-⑧	学校教育における農業体験の推進	【農林課】 【学校教育課】
2-4-2-⑨	市民農園など、市民と連携した農地利用の推進	【農林課】
2-4-2-⑩	農地などにおける鳥獣害対策の実施	【農林課】

【用語解説】

エコファーマー 土づくりや減化学肥料・減農薬などの環境にやさしい農業に取り組む農業者の愛称。「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」に基づき、都道府県知事から認定を受ける。

市民の取組例

- 身近な里山を大切にします。
- 里山などの自然環境にふれあう機会に参加します。
- 地元の農産物を優先的に購入します。
- 農業体験や市民農園を通して農業への理解を深めます。

事業者の取組例

- 里山保全などのイベントに進んで協力します。
- 良好な自然を守るため、景観緑地や緑のトラスト*地の保全などに協力します。
- 地元の農産物を優先的に購入します。
- 農薬や除草剤、化学肥料の使用量をできるだけ少なくします。
- 農地等の有効活用に努めます。

＜基本方針5＞

親しめる水辺の環境を守る

[現状と課題]

入間川、高麗川などの源流を有する本市にとって、清らかな水を守ることは重要な役割となっています。本市では、生活排水による河川の水質汚濁を防止するため、公共下水道の普及や合併処理浄化槽*の設置・維持管理を推進しており、本市の代表的な河川である入間川、高麗川、成木川の水質は概ね良好です。

また、入間川では、夏季の納涼大会などのソフト事業を充実させるとともに、埼玉県の水辺再生100プラン事業により遊歩道やウッドデッキを整備し、市民や来訪者にとって水辺とのふれあいの場となっています。

今後も生活排水処理対策を推進し、良好な環境を守るとともに、市民に親しまれる水辺空間を保全・創出していくことが重要です。

[施策の考え方]

本市のシンボルの一つである清流を将来に引き継いでいくため、親しみのもてる良好な水辺空間を保全するとともに、吾妻峡など身近な水辺を生かし、自然とのふれあいの場づくりを進めます。

生活排水処理に関しては、公共下水道及び合併処理浄化槽による対策を推進するとともに、清流保全に対する意識啓発を図り、市民・事業者・市が一体となった保全活動を進めます。

【基本施策】

1 水辺環境の保全・活用

2 生活排水処理対策

1 水辺環境の保全・活用

- 河川敷の有効利用を促進するとともに、水辺環境保全のPRや仕組みづくりを推進します。
- 河川清掃や美化運動などの支援を行うとともに、水質保全の地域リーダーを養成し、市民の水辺環境保全活動を促進します。
- 川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ります。
- 子どもたちが身近な水辺にふれあえる空間をつくるため、河川に繁茂するヨシの対策を研究します。
- 藤田堀の水辺環境を保全するため、現状を改善するための対策を研究します。
- 河川環境の保全に努め、ホタルの生息できる環境づくりを促進します。

2 生活排水処理対策

- 公共下水道認可区域*内では、公共下水道整備及び適正な維持管理を行うとともに、整備済区域の未接続世帯に対し、公共下水道への接続を促進します。
- 公共下水道認可区域外では、合併処理浄化槽*の設置や適切な維持管理の普及・啓発を推進します。

【用語解説】

公共下水道認可区域 公共下水道を設置しようとする時に、あらかじめ事業計画を定め、県の認可を受けた区域のこと。

市の取組

1 水辺環境の保全・活用

番号	取組内容	所管課
2-5-1-①	河川敷の有効利用の促進・支援	【市民参加推進課】 【商工観光課】 【都市計画課】
2-5-1-②	水辺環境保全のPRの実施	【商工観光課】 【環境緑水課】
2-5-1-③	河川パトロールや河原利用のルールづくりなど、水辺環境保全の仕組みづくりの推進	【商工観光課】 【環境緑水課】
2-5-1-④	河川清掃など、美化活動の支援	【環境緑水課】
2-5-1-⑤	水質保全推進の地域リーダーの養成及び活動の促進	【環境緑水課】
2-5-1-⑥	水源地域周辺の水質保全と水辺環境保全への協力のPR	【水道業務課】 【水道工務課】
2-5-1-⑦	清流保全ポスター展やエコツアーの実施などによる、川への関心や清流保全に対する意識の高揚	【環境緑水課】 【エコツーリズム推進室】
2-5-1-⑧	河川におけるヨシ対策の研究	【環境緑水課】
2-5-1-⑨	藤田堀の改善対策の研究	【環境緑水課】 【建設管理課】 【道路建設課】 【都市計画課】 【下水道課】 【土地区画整理事務所】
2-5-1-⑩	ホテルの生息できる環境づくりの促進	【市民参加推進課】 【環境緑水課】

2 生活排水処理対策

番号	取組内容	所管課
2-5-2-①	公共下水道の整備及び適正な維持管理の実施	【下水道課】
2-5-2-②	公共下水道整備済地区の未接続世帯への水洗化促進	【下水道課】
2-5-2-③	生活排水処理基本計画及び原市場・名栗清流保全実施計画に基づいた生活排水処理対策の計画的な推進	【環境緑水課】 【下水道課】
2-5-2-④	合併処理浄化槽*の普及、維持管理の促進	【環境緑水課】
2-5-2-⑤	埼玉県合併処理浄化槽普及促進協議会における他市町村との情報交換の実施	【環境緑水課】

市民の取組例

- 水辺環境保全に関するイベントに参加します。
- 地域の河川美化活動に参加します。
- 食物の残りかすや廃油を排水口に流さないようにします。
- 合成洗剤の使用を減らし、石けんや環境負荷の少ない洗剤の利用に努めます。
- ごみを持ち帰り、水を汚さないなど、水辺の保全に努めます。

事業者の取組例

- 水辺環境保全活動へ参加します。
- 地域の川や水路の清掃活動に協力します。
- 水道の水源であることを意識し、清流の保持に努めます。

